



## 2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Japan and the World	Dr Morris Low	3	2	60	レポートと出席で評価されます。
2	Philosophy and Education	Dr Gilbert Burgh	3	2	25	レポートと出席で評価されます。
3	The Supernatural	Dr Leigh Penman	3	2	200	レポートと出席で評価されます。チュートリアル でディスカッションがあります。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

## 3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業は、1週間に講義2時間とチュートリアル(院生よる少人数授業)1時間があります。講義は大人数ですが、チュートリアルは大体10~20人程度のクラスです。成績評価はテストよりもレポートが多いと思います。レポートの分量や文献の量は、日本に比べてかなり多いので大変です。現地学生はよく勉強しています。教科書をきちんと読んでから授業に出ていますし、図書館の自習室はほぼ満員です。

## 一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00	授業	授業					
13:00							
14:00		チュート リアル	授業	チュート リアル			
15:00							
16:00							
17:00	チュート リアル						
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。(800字～)

1)準備について

ビザ担当者からの返信が来なかったり、住居がなかなか見つからなかったりと大変でした。正直なところ、分からないことは業者に頼むのが良いと思います(お金はかかりますが…)。留学カウンセリング業者は必要ありません。英語や現地の生活に慣れるためにも、留学前に語学学校に通うのは良いと思います。あと、SIMフリーのタブレットと現地で使えるSIMカードは必須です。SIMカードがあれば、到着後すぐにネットが使えるので、とても便利です。SIMフリーのスマートフォンでも良いと思いますが、タブレットは授業でも使えるので購入して損はないと思います。

2)英語力について

英語力に関してですが、生活するだけであれば高い英語力は必要ありませんが、雑談やディスカッションとなると英語力が高くないと辛いです。授業に関しては、読み書きがある程度できればなんとかなると思います。留学前には、聴き取りの準備をしっかりとしていくのが良いと思います。

3)オーストラリアについて

クイーンズランド大学はオーストラリアのブリスベンという所にあります。ブリスベンは温暖な気候の良い場所だと思います。他の国には行ったことがないので分かりませんが、オーストラリアの人は親切な人が多いと思います。ただし、物価は日本の二倍ほどなので、奨学金を頂いてなんとか生活ができるという感じです。

4)クイーンズランド大学について

クイーンズランド大学はとても大きく綺麗な大学です。授業・学生ともにレベルが高く、授業は面白いです。図書館の文献の大半が電子化されているのでとても助かります。ただ、交換留学生は院生研究室が使えないので、神戸大学の方が学習環境は良かったかもしれません。ゼミの担当教員がいないというのも若干寂しい気がします。とは言え、大学の設備や学習サポートも充実していますので、勉強するには非常に良い大学だと思います。

5)授業について

現在、3つの授業を履修しています。交換留学生は3つ以上、平均4つの授業を履修することとなっています。当初は4つ履修する予定でしたが、4つ履修するとどうしても自分の研究時間が取れなくなるので、履修するのは3科目に抑えました。私の専門は日本教育史なのですが、自分の研究に関わりのある科目は学部のみ開講であったので、今期は学部の授業を履修しています。日本で学んでいた時とは、違う言語・視点で学ぶことで自分の専門科目について視野を広げることが出来ていると思います。

6)留学について

オーストラリアに来て約3ヶ月になりますが、留学をさせて頂けて良かったと思います。当初は環境の変化に戸惑うこともありましたが、環境が変わることで日本にいた時には考えなかったことを考え、自分自身や自分の研究を見つめ直す良いきっかけとなりました。